

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度 第3回上越市歯科保健計画策定委員会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 第2次歯科保健計画におけるパブリックコメントの結果について（公開）
- (2) 第2次歯科保健計画の推進に向けて（公開）
- (3) その他（公開）

## 3 開催日時

令和6年2月1日（木） 午後2時30分から

## 4 開催場所

上越保健センター2階 集団指導室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：10名中 10名出席

黒田 陽、 新部 洋史、 俵木 修、 片海 正明、 神戸 正人、  
丸田 隆司、 矢富 政則、 橋本 ヒデ子、 樋口 聖子、 室 美南

・事務局：小林健康福祉部長

高橋高齢者支援課作業療法士長、 小出国保年金課係長、  
長澤幼児保育課保健師長、 加藤学校教育課指導主事  
田中健康福祉部参事、大瀧参事、 柳澤統括保健師長、 岩野上席保健師長、  
小黑保健師長、 浅野主任、 丸山保健師

## 8 発言の内容

### 【開会】

(1) 議事「第2次歯科保健計画におけるパブリックコメントの結果について」

### 【小黑保健師長】

12月25日から1月23日まで市民からの意見を募集したが、寄せられた意見はなかった。

(2) 議事「第2次歯科保健計画の推進に向けて」

（事務局が資料1について説明）

**【新部委員長】**

資料1について、質疑を伺う。  
それぞれの立場での考えや意見を伺いたい。

**【橋本委員】**

計画のまとめは特に問題なく、全体の構図がわかるものでよかったと思う。

**【丸田委員】**

特に意見はない。パブリックコメントの結果は全くなかったということか。

**【小黒保健師長】**

そうである。

**【橋本委員】**

前回と今回の資料で変わったところを全体説明で付け加えてもらおうとよかった。計画の名称が「第二次」歯科保健計画となっているが、前回は、「第二期」という表記になっていた。なぜ変わったのか。

**【小黒保健師長】**

当初「第二期」としていたが、県の計画に合わせて「第二次」とした。

**【樋口委員】**

基本方針を「発症予防」と「重症化予防」として、具体的な取り組みが書かれており、全体的にこれでよいと思う。

**【室委員】**

基本方針については、問題はないと思う。1回目の委員会で市の現状を見たが、成人期の現状値が低い評価指標について、今後、資料に書かれている具体的な取組を行うことでよいと思う。

(3) その他

**【小黒保健師長】**

成人・高齢期の具体的な取組の一つに「歯科健診の受診率向上」とある。成人・高齢期の歯科健診対象者数は年間およそ2万人いるが、受診者数は1,500人程度、受診率にすると7%程度と低く、受診率向上が大きな課題。市の歯科健診受診券はがきを持ち受診しても、健診ではなくすぐに治療となる人も多いが、その場合は、健診を実施せず治療として、受診券はがきを市へ送ってもらうことで歯科健診受診率に加算される。引き続き、市へ戻していただくようお願いしたい。

**【新部委員長】**

受診券はがきが各歯科医院でどのように処理されているのか、よく分からないところもある。実際、どのように処理をしているか。

**【矢富委員】**

当院では、歯科健診受診券はがきで健診をする人や、治療途中の人もいるが、治療途中の人は「受診券を使わず治療を実施」として市へ提出している。それらが受診者数に含まれていると解釈している。

**【新部委員長】**

歯科健診受診券はがきが届くのは、年に何回か。

**【小黒保健師長】**

年1回、4月中旬頃である。

**【新部委員長】**

治療途中の受診者の受診はがきは、市へ送られていない可能性があるか。

**【丸田委員】**

可能性はある。健診か治療かは受診者の要望もあるため、健診を受けたという事実を伝えられていないケースがあるかもしれない。

**【俵木委員】**

当院でも色々なパターンがある。本来の目的は治療だが、受診券はがきが届いたから健診もして欲しい、あるいは逆のパターンもある。何種類かのパターンがあるので、市へ返せていないケースもある。また、患者からは「治療も受けてたい。でも、受診券はがきに無料と書いてあるので健診も受けてたい。」と言われることも多く、当院の受付では、「はがきの使用期限が3月31日なので、また3月になったら、受診券はがきを持って健診するのはどうか」と伝えている。しかし、そのような人が健診のために再受診しているかとなると、少ない気がする。

**【黒田委員】**

当院は、受診券はがきを持参した人はほぼ提出している。以前も、受診券はがきは4月中旬1回発送だったか。年度途中で受診勧奨を行っていないか。

**【小黒保健師長】**

以前から受診券はがきは4月に郵送している。数年前に未受診者へ受診勧奨はがきを郵送したこともあったが、現在は行っていない。

**【片海委員】**

当院では、基本的に受診者の要望を優先するため、治療してほしい場合は治療優先として健診はせず、受診はがきを市へ戻さない場合もある。受診はがきが届いても持参しない人もいて、次回、持参するよう伝えるが持ってこない。高齢者では、受診券はがきは届いているが持参しないため、健診を受けられないパターンもある。受診券がなくても、統計が取れるような形に変化したら、さらにデータがとれるのではないか。受診券はがきが届いた対象者が誰か、我々が別の方法で知れたりすると、市も受診率向上に繋がるのではないか。

#### 【神戸委員】

当院では、受付ではがきを出した人に対しては健診のみで対応するか、そのまま治療に移行するか、予め来られた際に伺っている。はがきを持って来た人は、全員もれなく市へ郵送している。今はパソコン等が発達していて、受診者の年齢は大体分かるので、その年齢の対象者が受診したら、歯科医院の方からお声掛けするような形を今後とればいいのかと考えている。

#### 【新部委員長】

13 ページにある「過去 1 年間に歯科健診を受診した人の割合」は現状値が 19.0%で、目標値が 55.0%だが、実際は多分 19%よりも少し上だと思う。

#### 【小黒保健師長】

頂いたご意見を参考に、受診率向上についてまた検討していく。

#### 【新部委員長】

他に意見がないようなので、これをもって第 2 次歯科保健計画の策定に関わる審議をすべて終了し、議長を解任させていただく。

挨拶 小林健康福祉部長

#### 9 問合せ先

健康福祉部健康づくり推進課 健診・相談係

T E L : 025-520-5842

E-mail : [kenkou@city.joetsu.lg.jp](mailto:kenkou@city.joetsu.lg.jp)

#### 10 その他

別途の会議資料も併せてご覧ください。